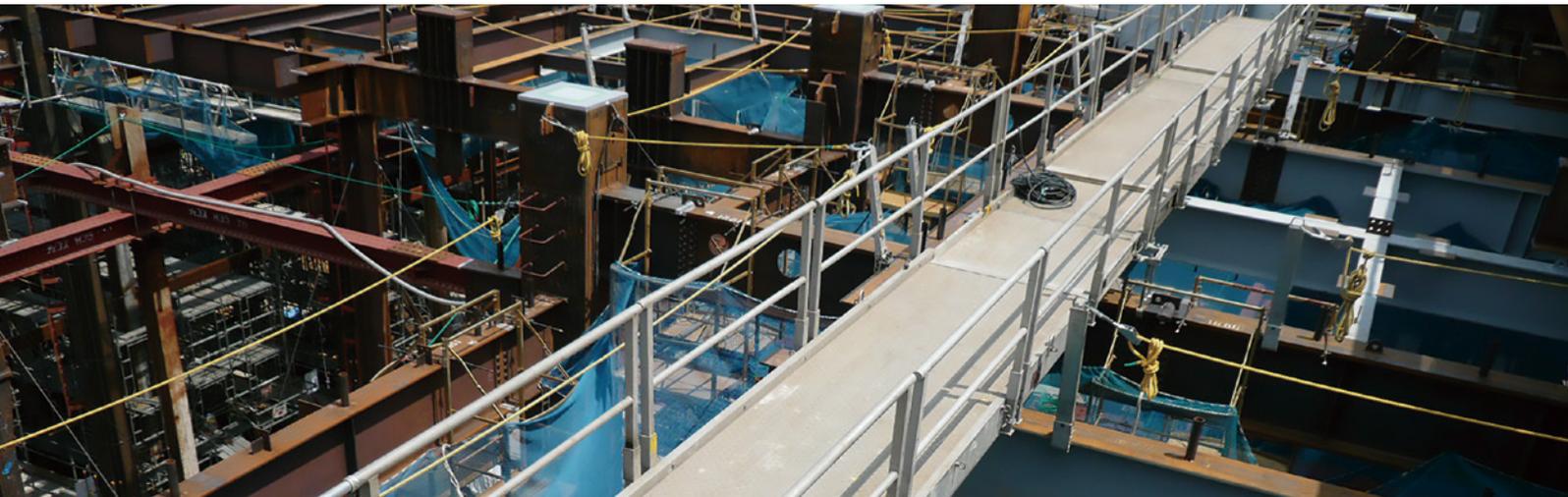


セフティロード

安全通路を容易に確保。アルミ合金製で軽くて丈夫です。



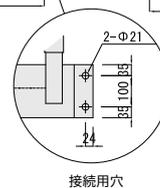
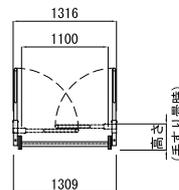
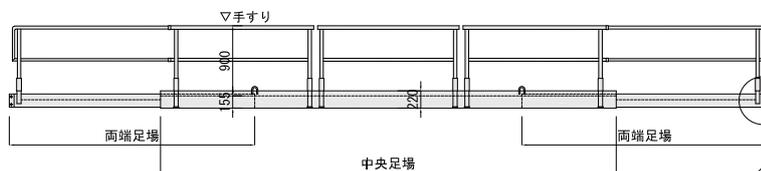
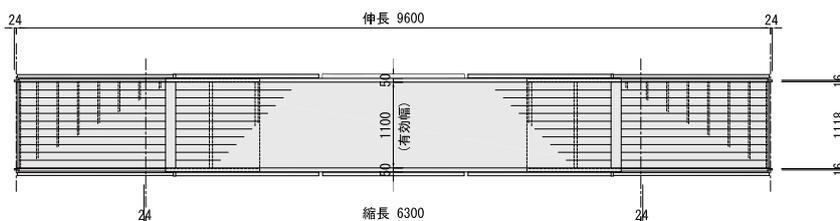
特長

- ・アルミ合金製により軽量で丈夫。サビ等の心配もありません。
- ・前後方向の伸縮により任意の長さに調整可能。伸縮長さは側面の目盛りで確認できます。
- ・手摺は伸縮式で丈夫な構造。収納時は折り畳め、脱着も可能。
- ・足場板の通路面はノンスリップ加工による滑り止めで安全構造。
- ・金具の使用により長手方向の直列接続、直角方向の交差接続が可能。
- ・かさ上げ金具でSRC造も架設したままで通路下の配筋作業も可能。

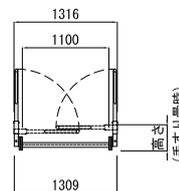
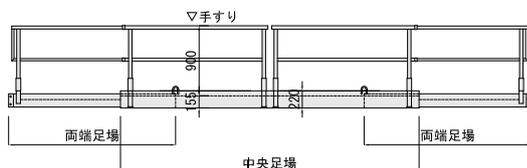
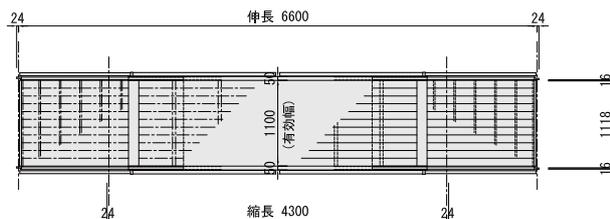


各部の名称

SKST-9611



SKST-6611



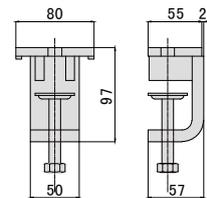
仕様

種類	寸法 (mm)						重量 (kg)
	伸長	縮長	中央足場	両端足場	有効幅	高さ	
SKST-6611	6600	4300	3800	2100	1100	335	200
SKST-9611	9600	6300	5800	3100	1100	335	290



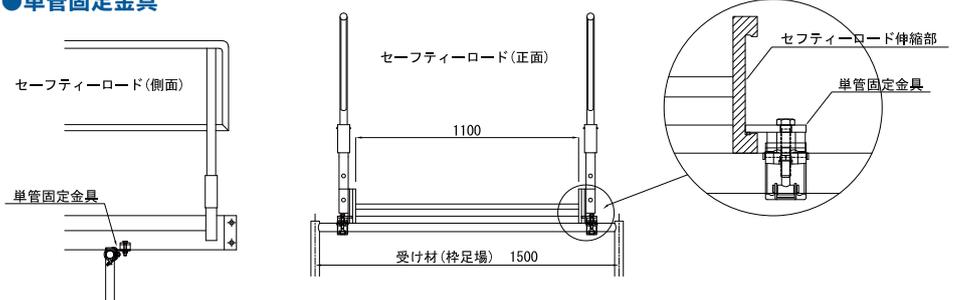
オプション品

● 締付金具

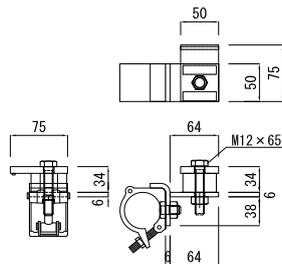
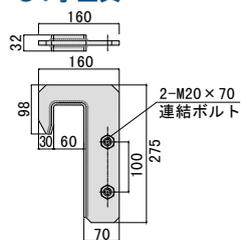


フランジ厚40mmまで

● 単管固定金具



● T字金具



単管固定金具 (Lタイプ)
※Rタイプは対称とする。

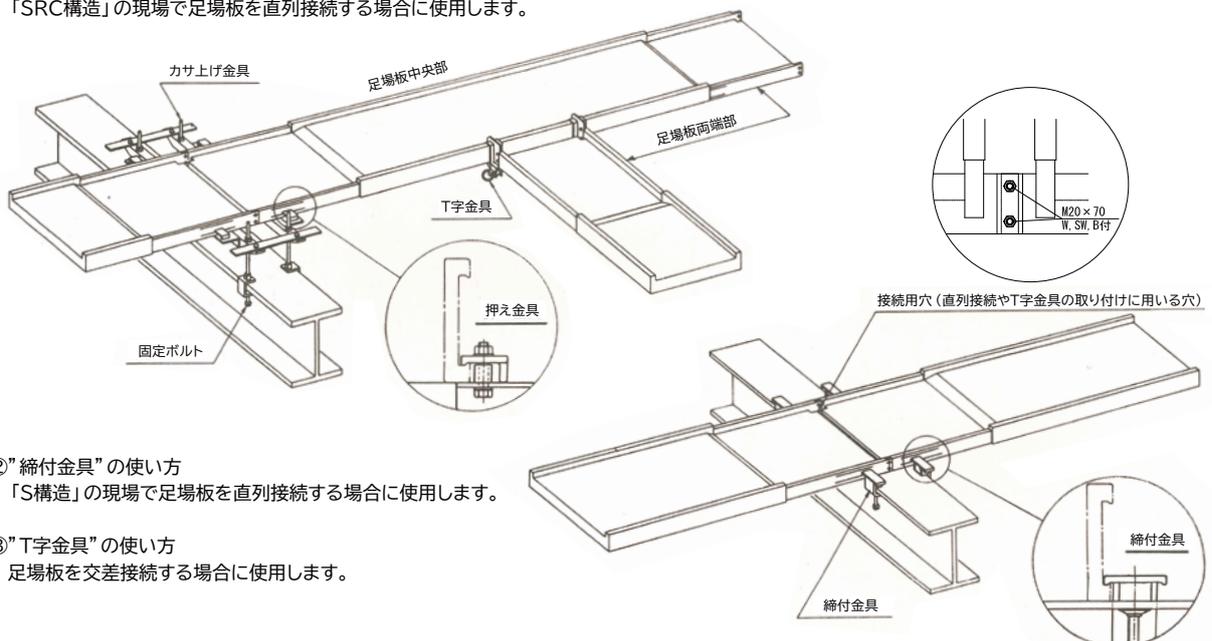


● 締付金具と接続用穴の使い方

金具の種類は"カサ上げ金具"、"締付金具"、"T字金具"および"吊り金具"があり、架設目的に応じて使い分けます。

① "カサ上げ金具"の使い方

「SRC構造」の現場で足場板を直列接続する場合に使用します。



② "締付金具"の使い方

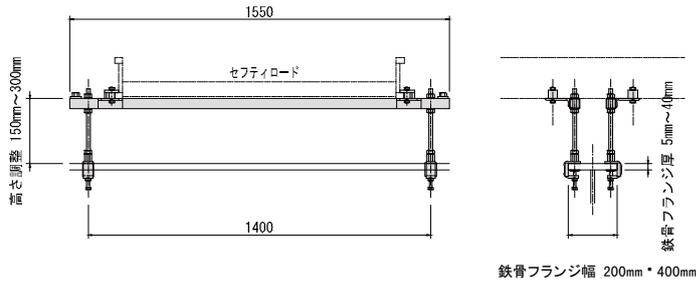
「S構造」の現場で足場板を直列接続する場合に使用します。

③ "T字金具"の使い方

足場板を交差接続する場合に使用します。

オプション品

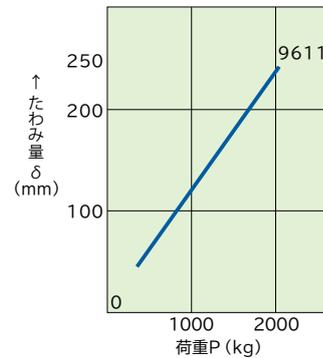
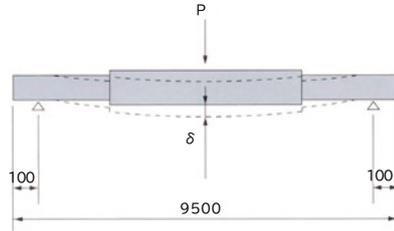
●カサ上げ金具 H=300



種類	フランジ幅	フランジ厚	高さ調整
H=300	200~400mm	5~40mm	150~300mm

荷重試験成績

荷重 (kg)	たわみ量 (mm)
0	0
400	46
900	100
1,500	169
2,009	240



架設荷重条件

架設方法	架設例	最大使用荷重	最大支持間隔	
			SKST-6611	SKST-9611
単体使用		300kg (スパン)		
直列接続 連続使用		300kg (スパン)	6,600mm	9,600mm
		300kg (ブロック)		



注意事項

- 伸長時両端支持にて中央許容最大集中荷重300kg 安全率4倍。(一般社団法人仮設工業会にて依頼試験済)
- セフティロードの長さを所定の位置まで伸ばし、必ずストッパーを確実に締め付けて本体を固定してください。
- セフティロードを、あらかじめ設置場所に取り付けた金具によって梁上しっかりと固定してください。
- セフティロードの取り付け後手摺を起し、回転止めのスリーブを確実に下方に落としてください。
- カサ上げ金具を使用する時は、セフティロードの連結位置が締具の中央に来るようにしてください。
- セフティロードを交差して接続する時はT字金具を使用し、接続のあとロック金具を回転させて外れないようにしてください。又、既設セフティロードの中央部主材に掛けるように計画してください。両端部主材には掛けられません。
- セフティロードの転落防止のため、必ず所定の金具(締付金具・カサ上げ金具等)を使用してください。
- 足場計画上でハネ出し部分が発生したときには、ハネ出し部分へ行かないように通行止めにしてください。又、ハネ出し部分ができるだけ発生しないように計画してください。
- 傾斜した梁での使用等、特殊な使用についてはご相談ください。